【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和7年7月3日(2025.7.3)

【公開番号】特開2025-47661(P2025-47661A)
【公開日】令和7年4月3日(2025.4.3)
【年通号数】公開公報(特許)2025-060
【出願番号】特願2023-156291(P2023-156291)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｚ
Ａ６３Ｆ　7/02　３３３Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月25日(2025.6.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技球が入球可能な始動口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主制御手段と、
演出を表示可能な演出表示部と、
演出を制御する副制御手段と
を備え、
始動口への入球に基づき、遊技情報を取得する取得手段と、
取得手段により遊技情報が取得された場合、当否判定許可条件を充足するまで当該取得された遊技情報を保留として一時記憶する記憶手段と、
当否判定許可条件を充足した場合、取得手段が取得した遊技情報に基づき、当否判定を実行する当否判定手段と、
取得手段が取得した遊技情報に基づき、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後で停止表示するよう制御する識別情報表示制御手段と、
識別情報表示部にて識別情報が所定態様の停止表示態様にて停止表示された後、遊技者にとって有利な特別遊技を実行可能である特別遊技制御手段とを備え、
副制御手段は、
演出表示部にて表示する演出表示内容を制御する演出表示内容制御手段と、
演出用図柄を演出表示部にて変動表示させた後で、停止表示させるよう制御する演出用図柄表示制御手段とを有し、
付与される遊技価値数と使用される遊技価値数との差数に関する情報を記憶可能であり、
前記差数に関する情報が所定数に到達した場合には、遊技価値の獲得を抑制するための制御が実行される状態である抑制状態となるよう構成されており、
特別遊技に関する第１の試験信号と、当該第１の試験信号とは異なる試験信号である特別遊技に関する第２の試験信号と、抑制状態に関する第３の試験信号とを、遊技機外に出力するための処理を実行し得る一方で、前記第１の試験信号と前記第２の試験信号と前記第３の試験信号とを出力するためのコネクタが接続されておらず遊技機外に前記第１の試験信号と前記第２の試験信号と前記第３の試験信号とが出力されないよう構成されており、

前記第１の試験信号を遊技機外に出力するための処理を実行した後に前記第２の試験信号を遊技機外に出力するための処理を実行、または、前記第１の試験信号と前記第２の試験信号とを同時に遊技機外に出力するための処理を実行し得るよう構成されており、
前記第３の試験信号を遊技機外に出力するための処理は、前記第１の試験信号を遊技機外に出力するための処理が実行される前、または、前記第２の試験信号を遊技機外に出力するための処理が実行された後に実行され得るよう構成されており、
識別情報表示部に識別情報が表示され、演出表示部に演出用図柄が表示されている状況にて抑制状態となった場合、抑制状態となった以降の第１のタイミングでは、識別情報表示部には識別情報が非表示となっており、演出表示部には演出用図柄が表示されている
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
遊技球が入球可能な始動口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主制御手段と、
演出を表示可能な演出表示部と、
演出を制御する副制御手段と
を備え、
始動口への入球に基づき、遊技情報を取得する取得手段と、
取得手段により遊技情報が取得された場合、当否判定許可条件を充足するまで当該取得された遊技情報を保留として一時記憶する記憶手段と、
当否判定許可条件を充足した場合、取得手段が取得した遊技情報に基づき、当否判定を実行する当否判定手段と、
取得手段が取得した遊技情報に基づき、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後で停止表示するよう制御する識別情報表示制御手段と、
識別情報表示部にて識別情報が所定態様の停止表示態様にて停止表示された後、遊技者にとって有利な特別遊技を実行可能である特別遊技制御手段とを備え、
副制御手段は、
演出表示部にて表示する演出表示内容を制御する演出表示内容制御手段と、
演出用図柄を演出表示部にて変動表示させた後で、停止表示させるよう制御する演出用図柄表示制御手段とを有し、
付与される遊技価値数と使用される遊技価値数との差数に関する情報を記憶可能であり、
前記差数に関する情報が所定数に到達した場合には、遊技価値の獲得を抑制するための制御が実行される状態である抑制状態となるよう構成されており、
特別遊技に関する第１の試験信号と、当該第１の試験信号とは異なる試験信号である特別遊技に関する第２の試験信号と、抑制状態に関する第３の試験信号とを、遊技機外に出力するための処理を実行し得る一方で、前記第１の試験信号と前記第２の試験信号と前記第３の試験信号とを出力するためのコネクタが接続されておらず遊技機外に前記第１の試験信号と前記第２の試験信号と前記第３の試験信号とが出力されないよう構成されており、
前記第１の試験信号を遊技機外に出力するための処理を実行した後に前記第２の試験信号を遊技機外に出力するための処理を実行、または、前記第１の試験信号と前記第２の試験信号とを同時に遊技機外に出力するための処理を実行し得るよう構成されており、
前記第３の試験信号を遊技機外に出力するための処理は、前記第１の試験信号を遊技機外に出力するための処理が実行される前、または、前記第２の試験信号を遊技機外に出力するための処理が実行された後に実行され得るよう構成されており、
識別情報表示部に識別情報が表示され、演出表示部に演出用図柄が表示されている状況に

て抑制状態となった場合、抑制状態となった以降の第１のタイミングでは、識別情報表示部には識別情報が非表示となっており、演出表示部には演出用図柄が表示されている
ことを特徴とする遊技機である。
＜付記＞
尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。
本別態様に係る遊技機は、
　繰り返し実行される特定処理を実行可能であり、
　遊技者にとって有利な特別遊技を実行可能であり、
　付与される遊技価値数と使用される遊技価値数との差数に関する情報を記憶可能であり、
　前記差数に関する情報が所定数に到達した場合には、遊技価値の獲得を抑制するための制御が実行される状態である抑制状態となるよう構成されており、
　前記特定処理においては、特別遊技に関する第１の情報と、特別遊技に関する第２の情報と、抑制状態に関する第３の情報とを、遊技機外に出力するための処理を実行するよう構成されており、
　前記特定処理においては、前記第１の情報を出力した後に前記第２の情報を出力、または、前記第１の情報と前記第２の情報とを同時に出力し得るよう構成されており、
　前記特定処理において、前記第３の情報は、前記第１の情報を出力する前、または、前記第２の情報を出力した後に出力され得るよう構成されており、
　前記第３の情報は、前記第１の情報とは異なる出力ポートから出力され得るよう構成されている
ことを特徴とする遊技機である。